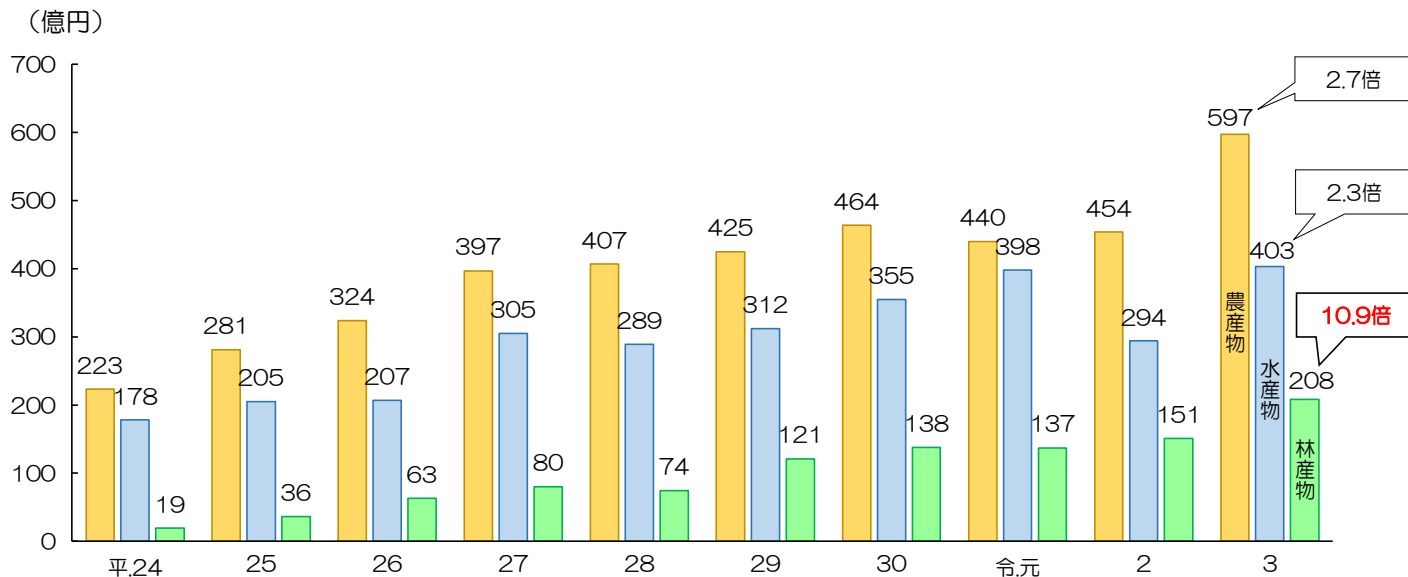


# 九州から海外への丸太等林産物の輸出は増加。



●令和3年の九州の林産物の輸出額は208億円で、全国（570億円）の36%を占めており、また、近年は農産物や水産物の伸びを上回って増加し、平成24年の10.9倍となっています。

◇九州の港等からの農林水産物・食品の輸出額



資料：九州農政局「見たい！知りたい！九州農業」より

注：グラフ中の吹き出しの数値は、平成24年の輸出額に対する令和3年の伸び率です。

◇九州の主な林産物の輸出品目と輸出先

【長崎県】  
 〈木材〉  
 → 中国・韓国 令和3年度 2.9億円

【熊本県】  
 〈木材〉  
 → 中国・韓国・アメリカ等 令和3年度 31.5億円

【大分県】  
 〈木材（丸太・製材）〉  
 → 中国・台湾・フィリピン等 令和3年度 21.0億円

【宮崎県】  
 〈木材〉  
 → 中国、台湾等 令和3年度 85.7億円

【鹿児島県】  
 〈木材〉  
 → 中国、台湾等 令和3年度 33.3億円

資料：九州農政局「見たい！知りたい！九州農業」より

## ◆輸出取組事例

『スギ、ヒノキ丸太を中国、韓国へ』  
 木材輸出戦略協議会（事務局：曾於地区森林組合）

【主な品目】スギ、ヒノキ

【主な輸出先】中国、韓国

【輸出取組の概要】

◆平成23年4月に木材輸出戦略協議会を設立し、同年7月から輸出を開始しており、現在は、鹿児島県・宮崎県の近隣4森林組合で活動。

◆4森林組合が連携することにより、国内需要の少ない大径材や低質材を安定的に供給することが可能となるとともに、九州の地理的利便性を生かしながら、中国を中心に販路を拡大。

【輸出実績】（平成23年から輸出開始）

|        | スギ輸出量 (m) | ヒノキ輸出量 (m) |
|--------|-----------|------------|
| 令和2年度  | 65,619    | 0          |
| 令和元年度  | 53,640    | 1,114      |
| 平成30年度 | 59,979    | 1,807      |

資料：九州農政局「農林水産物・食品の輸出取組事例」より